

お金のことを
考えてたら、
未来の自分が
見えてきた。

自分らしい「豊かさ」って
何だろう？

梶原先生、教えてください。

たとえば、推しのライブに行くために、
毎月のお小遣いを少しずつ貯める。

まわりから見ればただの節約でも、自分にとっては、

いちばん幸せなお金の使い方。「お金をいくら持っているか」より
「自分らしい使い方・貯め方ができているか」を大切にする。

これは、「ファイナンシャル・ウェルビーイング」という考え方。

身につけていくには、まず自分がお金に何を求めているのかを

理解する必要があります。金融論の授業の一環として

ライフプランを作成し、学生一人ひとりのお金に対する価値観を

可視化していきます。どんな仕事に就きたいか。パートナーと

どんな暮らしを築くのか。子どもにはどんな教育を受けてほしい？

自分のために、何に投資をしていこう。こうした人生計画を立て、

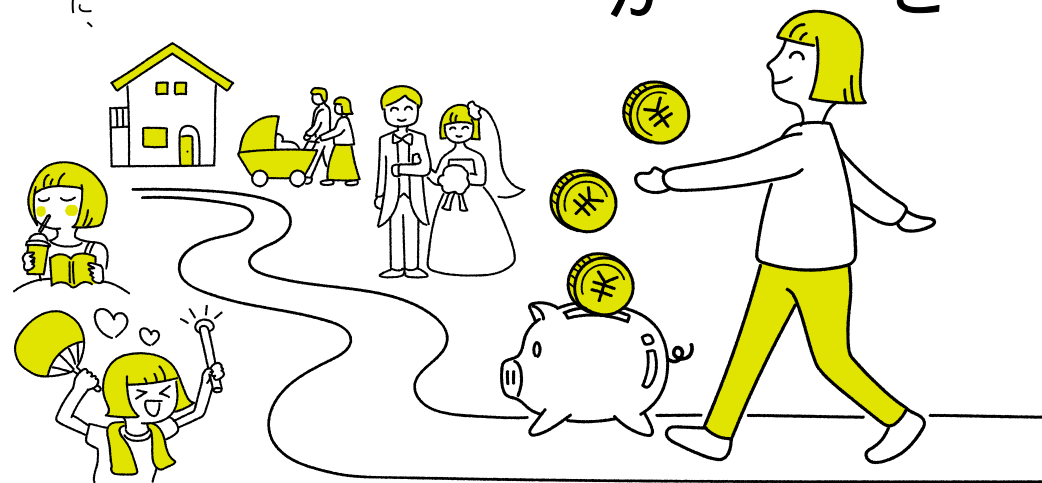
意見交換をしているうちに、語り合っているのは、

それぞれの将来の夢だと気づきます。そして、

お金に対する考え方も人それぞれであることを知ります。

自分にとっての豊かさも、より明確に見えてくる。

その先に、あなただけの幸せな未来を描きませんか。



経済学科
准教授 梶原 真紀



和光3分大学

現代人間学部

心理教育学科（心理学専修／子ども教育専修／子ども教育専修 保育コース）

人間科学科

表現学部

総合文化学科／芸術学科

経済経営学部

経済学科／経営学科

TEL: 044-988-1434（入試広報課）

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1

【ホームページ】<https://www.wako.ac.jp/>

【メールアドレス】go@wako.ac.jp

異質力で、輝く。

和光大学